

キイトルーダ+PEM療法 (維持療法)

【レジメン】

day 1 ②キイトルーダ 200mg/body
 day 1 ⑤アリムタ 500mg/m²
 day 2~21 休薬
 上記を3週毎に繰り返す。

【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 (/)	<input type="checkbox"/> ① 生食50mL	点滴	プライミング用の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② キイトルーダ () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 *フィルター付輸液セット使用	30分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ④ デキサート8mg+ グラニセトンバッグ1mg/50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑤ アリムタ () mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。	10分
	<input type="checkbox"/> ⑥ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day2 (/)	<input type="checkbox"/> ① デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後
day3 (/)	<input type="checkbox"/> ① デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	朝食後
	<input type="checkbox"/> ② デカドロン0.5mg 8錠	内服	吐き気・過敏症予防薬です。	夕食後

【化学療法に関わる指示】

- ・葉酸1日1回0.5mgを毎日服用 (パンピタン1g) (アリムタ投与7日以上前から最終投与後22日目まで)
- ・ビタミンB12 1回1mg(フレスミンS 1A)を筋肉注射(アリムタ投与7日以上前から最終投与後22日目まで9週間毎)

嘔気時：□グラニセトンバッグ1mg/50mL 15分 (day1~5のみ使用可能)

□メトクロプラミド () A 静注およびデキサート () mg 静注 ※配合変化のため混合しない
 上記効果が不十分な場合

□オランザピンOD錠5mg 1錠内服 (1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：□メトクロプラミド1A静注

□コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド (注射・錠剤) とH2ブロッカー (注射) またはPPI (注射) は原則併用禁忌です。